

住民票の情報を災害から 守る対策は？

声②

昨年発生した東日本大震災では、行政機関も大きな被害を受けました。住民票などの情報を失ったまちもあつたと聞きます。

大規模な災害があつたときに備え、住民票の情報を市役所とは別の場所で保管するなどの対策が必要と思います。市は、情報を守るためにどのような対策をとっていますか？

答②

皆さんの住民票の情報（氏名、住所、生年月日、性別、続柄、世帯など）は、転出入や転居などの届出に基づき、コンピューターで処理しています。

処理した情報は、電子データとして「住民記録システム」に保存しています。住民票の情報は、市役所の庁内に設置している「住民記録システム」のサーバ（情報を保存するコンピューター）に記録しています。また、サーバが故障したときなどに備

《40歳代男性》

え、別の予備サーバにも保存しています。

さらに、情報処理業務を委託している事業者が道外に設置する「データセンター」と呼ばれる場所で情報を保存しています。万一、大規模な災害が発生して市役所の機能が失われることがあつても、住民票の情報が失われることはありません。

なお、「データセンター」は、災害対策のほか、皆さんの大切な情報が漏れることのないよう、厳重なセキュリティ（安全）対策を行っています。

市民課市民係
☎(24)0264

市の組織には、91種類の課（セクション）があります。（平成23年5月1日現在、派遣職員は所属を除く）皆さんは、市役所がどのような「しごと」をしているのかご存じですか？



水道局工事課長
よしだ みつぎ
吉田 貢

91
きゅうじゅういち

水道の安定供給と下水道施設の充実を目指して！

◎ 水道局工事課 [水道局 2階]

工事課は、平成20年度に水道課と下水道課を統合して新設した課です。総勢14名、4係体制で業務を行っています。

水道計画係は、水道施設の計画づくりや浄水施設などの工事を担当しています。また、水道工事係は、道路などに埋設されている水道管の新設・更新工事を担当しています。

下水道計画係は、下水道施設の計画づくりや下水処理場の建設工事などを担当しています。また、下水道工事係は、雨水管や汚水管の布設工事を担当しています。千歳の下水道普及率は98%で、全国平均（75%）より高い数値となっています。

日常生活で何気なく利用されている上下水道ですが、大規模な災害があつたときに断水やトイレが使えないなどの被害が発生すると、たくさんの方が不自由な生活を送ることになります。被害を抑えるため、災害に備える取組を積極的に進めます。

今後も施設の新設・更新を計画的に行い、水道の安定供給と下水道施設の充実を目指します。

【お問い合わせは】

水道局工事課

- 水道計画係 ☎(24)3292
- 水道工事係 ☎(24)3360
- 下水道計画係 ☎(24)3308
- 下水道工事係 ☎(24)3315



「アロニア」 ってどんな実？

アロニアは北米が原産のバラ科の落葉低木です。黒い果実（上の写真）にはポリフェノール一種であるアントシアニンがブルーベリーの2倍以上含まれます。アントシアニンは目の機能回復や高血圧の予防、細胞の老化を抑える効果があるといわれています。ビタミンCや繊維が豊富で美容効果も期待できます。渋みが強く生食には向きませんが、ジュースやジャムなどに加工するとおいしく食べられます。千歳市森林組合（☎(23)3044）で果実やジャムなどの加工品、苗木を購入できます。

【詳細】 農業振興課交流推進係 ☎(24)0610



【ワンポイントメモ】

パスポートの申請はお早めに！
パスポートの申請から受領まで、通常は2週間かかります。また、原則として市役所の窓口以外で申請することはできません。ご注意ください。

案内

「いまさら、なかなか聞けないわ」ということはありませんか？
小さなことでも、正しく理解していただくために、「イマハナ」コーナーでは、皆さんのささやかな疑問にお答えします。